



きどおか秀彦 ニュース



発行：公明党北多摩第一総支部 東大和市議会議員 木戸岡 秀彦 2016Vol.3
東大和市桜が丘 2-214-1 リーベスト玉川上水 310 TEL/FAX 042-561-9011

－あなたの声を未来に活かす－

市民の皆様から寄せられたご相談を議会で質問し実現しました！

● 東大和市初の休日保育が試行開始

共働きの親御さんからの要望を受け平成 27 年 6 月初の議会で休日保育の実施を訴え、桜が丘の玉川上水保育園で平成 28 年 12 月 4 日から実施されることになりました。

* 保育園等の閉園する休日・祝日に保護者の就労により家庭で児童の保育ができないときにお預かりしています。



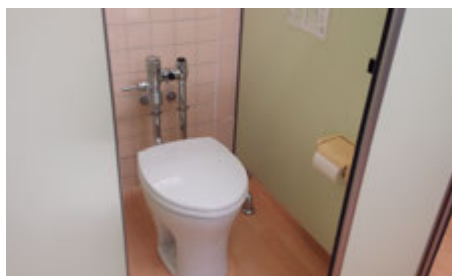
● 玉川上水駅前に小規模保育が開園

空き店舗対策の活用について、「待機児童解消」「日本一子育てしやすいまち」に向け子育て支援の施策として駅前保育・送迎サービスの誘致を検討をしていただきたいと訴へ、玉川上水駅前に「れんげ第二桜が丘保育園」が 10 月 1 日に開園しました。来年 4 月には上北台駅東側にも開設予定です。



● 洋式トイレ式が小学校に設置

小中学校に洋式トイレが少なく、小学校低学年では我慢する子どもも多く健康被害になりかねないことから、洋式トイレの増設を訴えてきました。製薬会社による洋式トイレプレゼントを市に提案・申請することになり、全国の応募の中から抽選で 20 校が当選、そのうち第五・第六小学校 2 校が見事当選し（洋式トイレ男女、全面床シート）が設置され感動が広がっています。本年度中に第一小学校で 4 器、第五小学校で 8 器、設置予定です。



その他の主な実績

- 側溝の蓋が設置
芋窪 1 丁目市道 775 号線沿に側溝の蓋が一定の箇所しか設置していない為、通行に危険であるとの相談を受け、本年夏、危険防止の為側溝に蓋が設置されました。
- 桜が丘 2 丁目市道 703 号線（森永正面の向かい）危険防止の為 ①交差点事故多しの看板設置 ②段差解消のため舗装を実施 ③不法投棄禁止の看板設置 ④「横断歩道あり」の看板設置
- 桜が丘 2 丁目カシオ前自転車置き場に「不法投棄禁止」の看板設置及び段差解消の補修を実施
- 桜が丘 2 丁目カシオ東側市道 1506 号線に侵入車両防止の為「この先行き止まり」看板設置
- 玉川上水駅前柱時計の交換設置
- 蔵敷 2 丁目と奈良橋 4 丁目の境、市道 666 号線に「スピード落とせ」の看板設置
- 蔵敷 2 丁目下水道沿いの雑草を伐採し景観を確保
- 蔵敷商店街に LED 街灯を設置し夜間の明かりを確保
- 立野東公園でホースセラピー及びわんわん運動会を実施
- 立野 4 丁目森永の西側道路に段差があり危険なため補修を実施
- 立野 4 丁目森永の東側道路、路面の白線を新に塗り替え、通行の安全を確保
- 芋窪 2 丁目市道 822 号線沿い、ゴミの不法投棄対策のため「不法投棄禁止」の看板及び車の通行量が多く危険な為、「スピード落とせ」の看板設置
- 芋窪街道沿い（桜が丘）交差点に植栽があり見通しが悪く危険なため伐採
- 不審者対策のため上北台、中北台公園に「防犯パトロール実施中の看板設置」
- ミニストップ芋窪店に指定収集袋の取り扱いを可能に
- 新青梅街道・村山団地前（芋窪側）の通行車両による騒音と振動対策のため工事を実施



2016年9月議会でのきどおか秀彦の主な質疑内容

問 放課後等デイサービスについて、①狭き門となっている入所の実態と市の認識を伺う。②今後どのような対策をとっていくのか。③施設の増設はできないか。

答 ①近年障害児が増加し、利用待機者や他市の事業所を利用する方が増えている。②利用者が増加している現状を踏まえ、計画的に地域での良質なサービスの提供体制の確立、確保に努めていく。③適切なサービスが提供できるよう、国のガイドラインを遵守した実績ある業者の参入に配慮し、財政的な部分も念頭に置きながら検討していく。

問 孤食の改善や経済的な理由で十分食べられない子ども等に無料か安価で食事を提供する「子ども食堂」の増設はできないか。

答 市施設におけるポスター掲示、チラシの窓口配布、民間を対象とした補助金の情報提供を行い、市としてできるPRは協力していく。

要望 全国的に広がりを見せ、今後益々増えて行く事が考えられるため、市として様々な事例を通し調査研究を是非していただきたい。

問 空き家での低所得者支援の有効活用を当市では行わないのか。

答 空き家の住まい再活用に向けた検討を掲げているところで、住宅施策全体の中で考えていく必要がある為、調査研究を進めている。

問 空き店舗を有効活用した放課後自習室はできないか。

答 空き店舗の有効活用として当市における二丁や近隣市の取り組みを含め調査研究をしていく。

来夏の東京都議選で公認決定

北多摩1区（東村山市・東大和市・武蔵村山市）

谷村たかひこ

公明党は9月30日、来年の夏に予定される東京都議会議員選挙に向け、第1次公認の予定候補として16人を決定しました。北多摩1区では、現職の谷村たかひこ（4期）を公認しました。

《谷村たかひこの挨拶》

4期16年の間、皆さまの変わらぬご支援を賜り、衷心より御礼申し上げます。初当選以来、皆さまのご期待にお応えするために全力で働いてまいりました。

この度、5期目の挑戦に向けて党公認を頂き、改めて身の引き締まる思いです。私にとりましては、一人ひとりの声が原点です。これからも「小さな声を聴き、実績として実現していく力」を最大限に発揮してまいります。

政治が果たすべき最大の役割は、市民の暮らしを守り、未来を開くことです。中でも首都直下地震などの大規模災害に備え、災害に強い社会を築いてまいります。また、大和通りの冠水対策や、多摩湖中央を走る堤体道路の耐震化や拡幅が着実に前進。東大和南公園にヘリポートを設置するなど災害広域拠点としての整備も完了。多摩モノレールの箱根ヶ崎への延伸に向けた調整会議も始まりました。東村山駅の「大踏切」の安全対策は年内に完了。同駅周辺の連続立体交差化は、2024年度の完成予定です。

4年後の東京五輪の開催に向けて、世界先進都市・東京の構築に全力で取り組んでまいります。今後とも皆さまのより一層のご支援を心からお願い申し上げます。



谷村たかひこ
党都本部政策局長

1963年1月 広島生まれ●1985年3月 創価大学法学部卒●同年4月 公明党本部に就職●2001年6月 都議選初当選（～現在）●妻と長男の3人家族、東村山市廻田町在住

お問合せ、市民相談は下記までお気軽に

東大和市議会議員

きどおか秀彦

連絡先：東大和市桜が丘 2-214-1 リーベスト玉川上水 310

TEL/FAX 042-561-9011

携帯：090-6792-3614 メール：kidooka@komei21.net